

農業サポーター受入農家訪問

令和2年2月26日

北区高森新田：野崎さん

野崎さんは主にトマトの栽培をしている農家さんです。
先週頃にトマトの定植を終えたというハウスへお邪魔しました。
トマトが奥までずらっと並んでいます！
この作業は10日間ほどかかり、毎年この時期は大忙しだそうです。



この日の作業はトマトのわき芽かき作業で、サポーターさん1名が活動していました。主枝と葉っぱの間から出ているわき芽を取る作業で、これによって養分がわき芽に取られることを防ぎ、実が大きくなります。

こちらのサポーターさん、数年前から毎週水曜日に野崎さんのところで活動しているとのこと。もう作業もすっかり慣れていますが、この日の状態を見て野崎さんからポイントをお伝え。野崎さんは収量よりも味や安全などの品質を大切にしており、土や栽培環境に様々な工夫をされています。収穫は5月頃で、全国にいるお客さんの元へ届けられますよ！



↑今はまだこのくらい



↑こんなに大きくなります

この時期はハウスの中が暖かくて過ごしやすいので、
トマトの脇にみんなで椅子を出して休憩。
野崎さん、サポーターさん、パートさん、と皆さん
和気あいあいとした雰囲気、サポーター活動を通じて
「単なる手伝い」ではない交流が生まれています✿



数年ほど前から冬の間でも収穫できるよう、ブロッコリーを栽培しているそうです。「エンデバー」という品種で、よく目にするブロッコリーと比べると茎の部分が太い1本ではなく、枝分かれしているのが分かります。柔らかくて美味しいとのこと！ウオロクや直売所等で販売しているそうなので、見かけた方はぜひ食べてみてください🍷

